

経営比較分析表（令和2年度決算）

宮城県みやぎ県南中核病院企業団 みやぎ県南中核病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	学術・研究機関出身
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	33	対象	ド透Ⅰ未訓方	救臨へ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	26,364	-	第2種該当	7：1

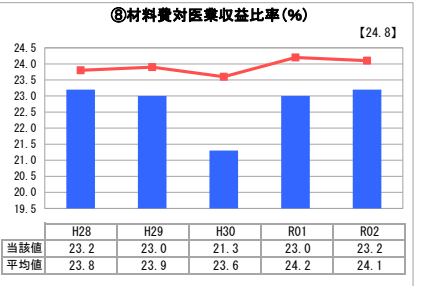
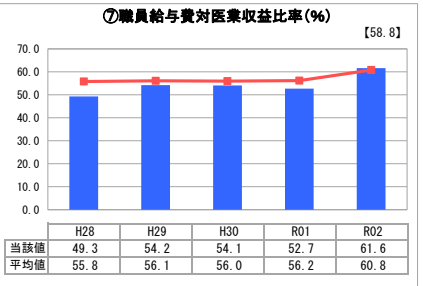
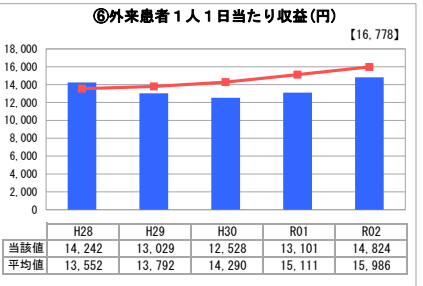
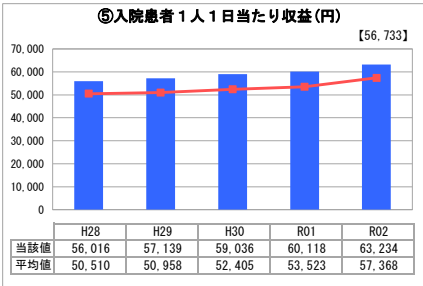
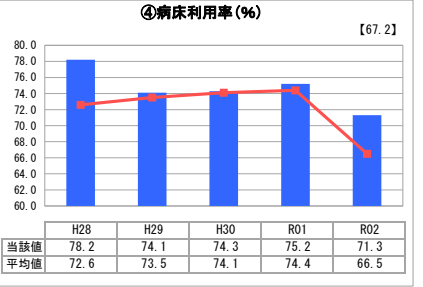
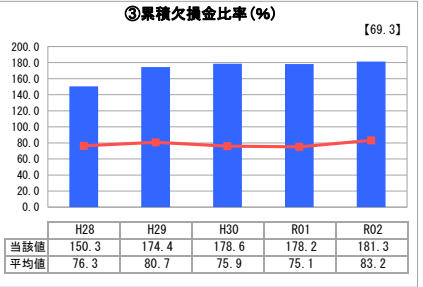
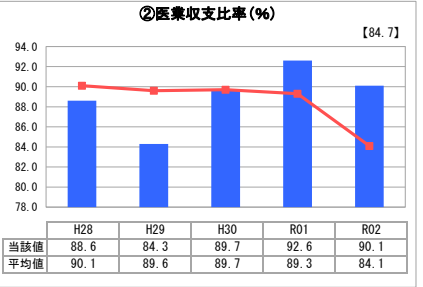
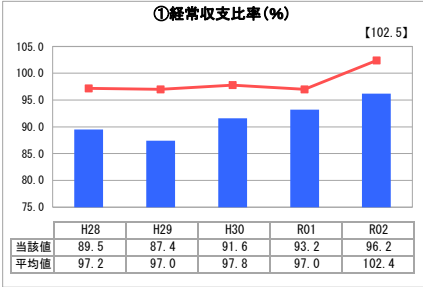
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

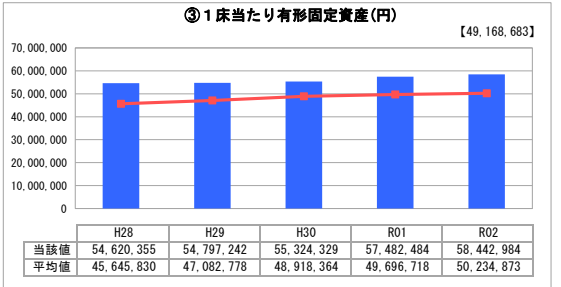
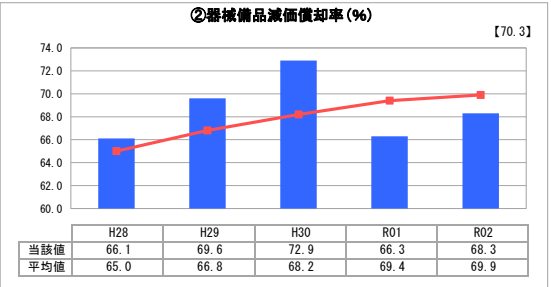
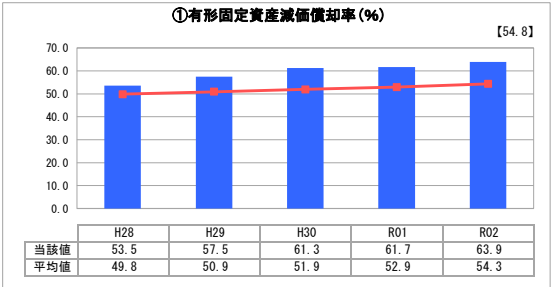
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
310	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	310
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
272	-	272

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	年度	-
-	年度	-

I 地域において担っている役割

県南の新型コロナウイルス感染症重点医療機関、急性期医療、専門医療、救急医療、がん医療、へき地医療のほかに医療スタッフ研修機能を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年度から令和5年度の4年間で総額5億円の繰入金の増額をし、経常収支比率の改善を図る。また、看護師不足のため47床休止していたが、継続した採用活動により9床が再開できることとなった。
4月～6月はコロナの影響で患者が減り収益も下がったが、後半は患者が戻り手術室の強化もあって最終的には73,000千円の収益増となった。医業収支比率は平均値を6%上回った。
今後は引き続き看護師を確保し休止病床を再開させ、さらなる収益増に繋げていく。

2. 老朽化の状況について

開院から19年が経ち機器や付帯設備の更新・修繕時期になってきている。一つ一つが高額なため、過大な投資とならないよう検討し、計画的に順次更新を進める。

全体総括

コロナの影響を除けば、患者数が増え利用率も上がり経営状況は向上している。また不足していた看護師も増えており休止病床の再開も見えてきた。ただし職員数が増えることにより人件費が増え続けているので、検討する必要がある。
付帯設備の修繕により資金が必要となっていて、さらなる収益増を目指すこと、および費用の圧縮に努め経営改善を実行していく。